

令和3年 豊後大野市教育委員会 7月定例会 議事録

1 開催日時

令和3年7月28日(水曜日) 午前9時00分開会 午前11時45分閉会(2時間45分)

2 開催場所

豊後大野市役所 2階 教育委員会室

3 出席者

委員 4名中4名出席

(出席委員等)

教育長 下田 博

1番委員 矢野 憲一(教育長職務代理者)

2番委員 羽田野 光江

3番委員 江嶋 真朋子

4番委員 渡部 稔

(欠席委員) なし

事務局 5名出席

(出席)

教育次長 堀 誉 裕

学校教育課長 中 城 美 加

社会教育課長兼図書館長 岡 部 司

学校給食共同調理場長 赤 嶺 真 一(学校教育課参事 兼)

資料館長 高 野 弘 之(社会教育課参事 兼)

書記 1名出席

学校教育課課長補佐兼教育総務係長 衛 藤 幸 司

4 諸報告

教育長報告

各課報告

5 付議事項等

報告事項

報告第13号 令和3年度大分県学力定着状況調査結果について

議事案件

議案第54号 令和4年度使用 中学校教科用図書の採択について

議案第55号 豊後大野市立幼稚園設置条例の一部改正について

議案第56号 豊後大野市立幼稚園管理規則の一部改正について

議案第57号 豊後大野市教育委員会公印規則の一部改正について

議案第58号 豊後大野市立幼稚園預かり保育実施要綱の一部改正について

議案第59号 令和3年度豊後大野市立学校児童生徒の就学援助の認定審査について

6 会議の概要

○出席者報告

堀教育次長	それでは、委員の皆さんお揃いですので、出席者の報告をさせていただきます。出席委員（4名）、欠席委員無し、教育長・教育委員会事務局（5名）の出席です。本日は報告事項1件、議事案件6件を提案させていただきます。尚、議案第59号につきましては、日程8の連絡調整の後に提案をさせていただきますので、ご了承お願い致します。また、令和3年度大分県学力定着状況調査結果につきましては、説明を渡辺指導主事から行いますので、入室の許可をお願いします。それでは教育長お願いします。
-------	--

1 開会

下田教育長	みなさんおはようございます。一昨日は、中学校の県体の応援への参加ありがとうございました。なかなか日程調整が上手くいかなくて、十分な応援にはならなかったと思いますが、ありがとうございました。それでは、ただいまより、令和3年7月豊後大野市教育委員会定例会を開会致します。 (午前9時00分開会)
-------	--

2 前回議事録の承認

下田教育長	最初に会議規則第六条第一項第2号の規定に基づき、令和3年6月28日開催の6月定例会の議事録の承認を求めます。議事録に付きましては事前に送付され委員各位もご覧のことと思います。説明を省略し、承認手続きを行ないます。まず、ご質問を受けたいと思いますが、何かございますか。
全委員	… 委員一同質問なし …
下田教育長	よろしいですか。はい、それでは6月定例会の議事録を承認することに異議ありませんか。
全委員	… 委員一同異議なし …
下田教育長	異議なしと認め、承認します。

3 議事録署名委員の指名

下田教育長	続いて会議規則第十七条第二項の規定に基づき、本会議の議事録署名委員の指名を行ないます。1番矢野憲一委員を指名します。
矢野憲一委員	… 指名委員の了承 …

4 会期の決定

下田教育長	次に会期の決定がありますが、付議事項等勘案致しまして、本日1日限りとしたと思いますが異議ありませんか。
全委員	… 委員一同異議なし …
下田教育長	異議なしと認め、本日1日限りといたします。最後に就学援助の審査もありますので、スムーズな進行にご協力をお願いいたします。

5 諸報告

(1) 教育長報告

下田教育長	それでは、諸報告に入ります。私の方から報告をさせていただきます。 (教育長から令和3年7月豊後大野市教育委員会定例会資料を通して報告) 少し長くなりましたが、よろしくお願い致します。
-------	---

(2) 各課報告

下田教育長	それでは、各課の報告を致します。次長、お願いします。
堀教育次長	(堀教育次長が令和3年7月豊後大野市教育委員会定例会資料により報告する) 続いて、学校教育課長が資料を基に報告。 続いて、学校給食共同調理場長が資料を基に報告。 続いて、社会教育課長兼図書館長が資料を基に報告。 続いて、資料館長が資料を基に報告。 続いて、公民館活動について、社会教育課長が資料を基に報告。
下田教育長	それでは、各課の報告が終わりました。ご質問を受けたいと思います。どこからでも結構です。
下田教育長	他にありますか。 図書館の入館者数の変移については、何かわかりますか。
岡部社会教育課長	はい、図書館の入館者数ですが、4月が6,016名、5月は6,286名、6月末で8,128名の方が来館をされています。併せて、貸し出し冊数は、4月末10,398冊、5月末11,376冊、6月末13,219冊となっております。
下田教育長	今の報告は、月ごとの数ということですね。トータルではないのですね。7月はまだ出ていなくて、今の時点で約3万人が入館しているということですか。
岡部社会教育課長	2月の開館から合わせますと、37,549名の方が来館をされています。もうすでに、旧図書館の昨年1年間の来館者数に並んだという状況であります。
下田教育長	わかりました。図書館のそれ以降の主立ったものをまとめているものというの はあるのですか。
岡部社会教育課長	それをまとめるように図書館の係の者をお願いしています。
下田教育長	半年たった図書館の入館者数の変移などをまとめてもらえますかね。そして、これからどう取り組んでいくのかということを考えていかななくてはいけません。特に、資料館とタイアップで幼稚園の見学を実施するというのはよくわかりましたが、市民の方への来館の呼びかけを行う必要があると思います。ケーブルテレビなどを使って、図書館の6ヶ月間の取組や資料館の中の様子を出してPRするというのは、どうですかね。
岡部社会教育課長	資料館の方は、今、出しています。
下田教育長	開館の様子ですよね。呼びかけとかできませんか。
高野資料館長	すみません。まだ、こちらから主体的な呼びかけまでは思いが至っていませんでしたので、これから考えていきたいと思ひます。

岡部社会教育課長	図書館事業につきまして、各事業の周知についてはケーブルを通して行っているのですが、内容や図書館の本の紹介等のアプローチなどは、ケーブルを使っての活用ができていませんので、今後検討していく必要があると考えています。
下田教育長	わかりました。昨年 1 年間の入館者数をすでに超えているのは、新しいからということもあると思いますので、これからの入館者数の変移を慎重に見つめて、検討していただきたいです。また、市民の何%が足を運んだのかという調査の工夫ができないでしょうか。一つの方法としては、市民が作っているカードの枚数が年代別に出ると思うので、カードの取得状況からも判断できるのではないかと思います。町ごとに推計する必要もあると思います。そこで、遠い町と近い町との差が出ているようにあれば、そこに何かしらの手立てを打っていくというのはどうでしょうか。今後文化の拠点として生きていくためには、受け身の図書館ではなくて、多くの人に足を運んでもらうというのが、基本だと思います。少し図書館に投げかけてもらえますかね。資料館の方は、今後 6 ヶ月間の推移を見て、手をいろいろ考えて欲しいと思います。
高野資料館長	ちなみに、開館から 7 日間では、図書館に比べると少ないのですが、971 名であります。1 日平均 138 人ぐらいの来館があります。旧資料館の年間来館者が 600 人程でしたので、7 日間で一気に超えています。一度きたら、何度もくるという所ではないので、どうやったら来てもらえるかという手立ては、絶対必要になってくると思います。考えていきたいと思っています。
下田教育長	資料館の役割として、市内の人には、地元の文化や歴史を知ってほしい。市外の人には豊後大野市のよさを伝えていく手立てとして、資料館という場所が非常に良い場所です。ジオの再認定の拠点にもなったわけですので、少し市外の人にアピールする方法を考えていただけないでしょうか。ケーブルの対象は市民の人ですが、ケーブルで放映したことが県内に流れる時間帯がありますよね。資料館や図書館のことを市外に放映する時に流せないか調べて、9 月 10 月ぐらいにそういう取組をしたらどうでしょうか。頭の中に入れておいてください。
高野資料館長	はい。
岡部社会教育課長	はい。
下田教育長	他に質問はございませんか。 大原の遊具について、8 月に教育委員に設計図を見せていただくということでしたが、その時点で、教育委員さんの意見は聞く機会がありますか。
岡部社会教育課長	遊具の変更や追加はできない状況になっていると思います。
下田教育長	わかりました。教育委員さんは、全体的な配置や様子を把握できれば良いと思います。話題が出た時に教育委員さんとして訪ねられると思います。ある程度まで伝えられることがあれば、まとめておいていただけると良いなと思います。8 月末の定例会より前に可能な限り把握していただいた方が良いのではないかなという気がするのですが、どうでしょうか。
岡部社会教育課長	今から業者に設計してもらいますので、どのタイミングで案をお知らせできるか、調整が必要になると思います。
堀教育次長	30 日に業者の方と社会教育課で協議をするのですが、そこで詳細を話すので、その協議いかんでは、確定ではないのですが、16 日の第 5 回臨時会で少しお話しできることもあるのかなと思います。そこで話せるものができる程度には 30

下田教育長	日に話をしたいと思います。
全委員	良いでしょうか、その日程で。
下田教育長	はい。
下田教育長	30日に動き始めるという認識は良いでしょうか。それでは、16日には、わかる範囲で良いですから教育委員さんにはアウトラインが見えるようにしていただければと思います。そうすれば、市民のみなさんにも発信していただければと思います。よろしくお願ひいたします。 第5回臨時会議案の外部評価資料については、可能な限り早く事前配付するようにお願ひします。 他にご質問はございますか。
全委員	… 委員一同質問なし …
下田教育長	それでは次に参ります。

6 付議事項等

○報告事項

報告第13号 令和3年度大分県学力定着状況調査結果について

下田教育長	それでは、報告事項「令和3年度大分県学力定着状況調査結果」について、お願ひします。
渡辺指導主事	(令和3年7月豊後大野市教育委員会定例会資料および別冊資料により報告)
下田教育長	それでは、ご質問を受けていきたいと思ひます。今度、全国の結果が出るのはいつですか。
渡辺指導主事	全国は、8月の終わりになります。
下田教育長	これは県のテストですが、いかがですか。
江嶋真朋子委員	細かいのですが、小学校の算数は、正答率が良く、基礎がよくできているということですね。同じ内容のように思えるのですが、基礎ができているのに、中学校になると、急について行けなくなるのはどうしてなのかと思ひますが。
渡辺指導主事	数学も、読み込みが重要になってきて、計算というより文章的な問題になってきます。それは、小学校も一緒なのですが。
江嶋真朋子委員	国語はよくできていますよね。
渡辺指導主事	国語が良いので、徐々に数学の専門性も身につけて、良くなっていくのではという分析をしています。
下田教育長	具体的な手立てを示してもらわないと取組ができません。点数と何かが関係しているというような分析はしているのですか。
渡辺指導主事	はい、人間関係、クラスの中の雰囲気等重要になってきているなど感じております。クラス作りが上手くいくと、それに相関して学力テストが良くなっている状況がうかがえます。そこで、人間関係作りプログラムに取り組んでいます。今年

	度から、各学校、週に1回以上は、人間関係作りプログラムを行い、リレーションというのですが、子どもたちの人間関係調整力を高めていくような取組を行っているところです。そうすることで、相関的に学力も伸びてくるのではないかと考えています。
下田教育長	学級の人間関係含めて学級の雰囲気、これが点数学力に表れているのではないかとこの指摘ですね。そういう事例がいくつもあるという認識で良いですか。
渡辺指導主事	はい。
下田教育長	先日、郷土の先輩の授業で子どもたちの、質問や聞いている様子とかを見ていると、子どもたちの学びに向かう姿勢が、基礎知識の習得にすごく影響しているという感じがします。委員の皆さんは、どう感じていますか。
渡部稔委員	点数そのものよりも、「勉強がどれくらい好きか」という質問で、好きという回答が、小学生も中学生もかなり多いのが、良いことだと思います。
下田教育長	「勉強がわかっている」という数値、結構高いですよ。課長、わかっているということと点数にギャップがあると思うのですが、どう捉えていますか。
中城学校教育課長	豊後大野市中学校の「勉強が好きか」と「わかっているか」の数値は、例年より高いのです。それは、学級集団で学習しているので、その集団との関わりであったり、先生との対話であったりの中で、「そういうことだったのか。」とわかる瞬間が授業の中であるということが、この数値に表れているのかなと思います。しかし、それが点数学力にしっかり結びつけられていないということは、定着をするための手段のところ少し足りないのだろうなと思います。その手段というのは何かというと、家庭学習や定着をするための時間を確保することなどなのだと思います。中学校で質問教室というのをしますが、自分のわからなかったところを本人が自覚して、そこを埋めるための取組を何か行うといったようなところが、少しずつなくなっているのではないかと考えております。授業の取組、生徒との関係性は上手くいっていると思うのですが、その一歩先の所をもう少し踏み込んで、定着まで進むとさらに良いのかなと考えています。ただ、経年の数値を見ますと、数学も以前は偏差値50以下のところが多かったのですが、だんだん50以上の中学校に増えています。「中学校になったらどうして」とご質問があったのですが、小学校の算数から中学校の数学になり、より具体的から抽象のものになって行きます。その辺は、小中一貫教育が進んでいきますので、一緒に取り組んで行かなければならないと思っています。
羽田野光江委員	言われることもよくわかりますが、それを、今後どのようにして子どもたちに伝えて分かっていただけるかなということが、大変難しいことだと思っていますので、是非とも努力をしてほしいなと思います。
下田教育長	学校毎に、どうして結果が良くない状況になっているのかということは、認識を持っているということで良いですね。
渡辺指導主事	結果が良くない学校の校長・教頭・教務の先生と話し合う中で、先ほど申し上げた人間関係作りのところが課題となっているという話をされていました。今年度、そこについていろいろ取組を行うことで改善していきたいということでした。
下田教育長	児童生徒の意識や授業を学ぼうとする力は全体的に落ちているのではなく、上がっているということですね。問題は、学ぶ瞬間に落ちていて学習ができていな

	<p>いということが一つ背景にありそうですね。力を持っているのに発揮できない背景を取り除いてあげることで、ぐっと上がってくると思っています。悪いところよりも、良い結果を出しているところがどんな取組をしているのかを紹介してあげて、それを参考にした方が良いのではないのでしょうか。</p>
矢野憲一委員	<p>もう一点良いのでしょうか。テストって点を取るテクニク的なところもありますよね。そればっかりに頼ると悪いのですが、出題者の意図を読んだりとかいうテクニクも必要なのかなと思ったりするのですが。</p>
渡辺指導主事	<p>出題の傾向にもパターンがあるようで、中学校の先生方もそこはよくわかっていらっしゃり、こういう問題が絶対出るから、前もって練習しておくという勉強方法もあります。ちなみに、結果が良かったある中学校は、そういう時間を多く持っているということでした。また、子どもたちの様子を聞いたら、質問する子どもが多く、間違いを恐れない子どもたちや学びに向かう子どもたちが多くいるという回答をいただいております。ですから、こういう前向きな姿勢というのが学力向上に繋がっているのではと思います。</p>
下田教育長	<p>他にご質問よろしいですか。 市全体の結果は、ホームページにアップしますよね。また、各町のコミュニティスクールで、学校が分析したものを提案してくると思います。その原因や解決を図るための手立てを提案してくると思いますので、行かれた時に、違う側面で行ったらどうだろうかという意見があれば、出していただいて、指導もしていただくと良いなと思っています。昨年度から点数で一喜一憂することはもうやめましょうと言っています。目の前にいる子どもたちが自分の夢に向かって歩み始めていくためには、基礎点数というのは必要であるということ、小さい時から教えていかなければならない。勉強はいいよ。楽しく行けばいいよ。では、どこかでつまずいてしまいます。また、テスト制度がある以上は、そこに足を踏み込んでいくわけですから、基礎学力は身につけていかなければならないということ、それを基本にして、それをあげる手立てを具体的にしておくということです。資料は、十分取り扱いに注意してください。それでは報告事項を終了します。</p>

○議事案件

- 議案第54号 令和4年度使用 中学校教科用図書の採択について
- 議案第55号 豊後大野市立幼稚園設置条例の一部改正について
- 議案第56号 豊後大野市立幼稚園管理規則の一部改正について
- 議案第57号 豊後大野市教育委員会公印規則の一部改正について
- 議案第58号 豊後大野市立幼稚園預かり保育実施要綱の一部改正について
- 議案第59号 令和3年度豊後大野市立学校児童生徒の就学援助の認定審査について

下田教育長	<p>それでは議案に入って行きたいと思います。議題第54号お願いします。</p>
堀教育次長	<p>議案第54号、令和4年度に使用する中学校教科用図書の採択におきましては、竹田地区教科用図書採択協議会において、新規分として中学校の歴史分野並びにその他の継続分の小学校の令和4年度使用教科用図書の選定結果が出たことに伴い、豊後大野市立小・中学校で令和4年度に使用する教科書を教育委員会で採択する必要があるため提案し承認をお願いするものでございます。</p>
中城学校教育課長	<p>(添付資料によって説明)</p>

下田教育長	今年使っている教科書を来年も使いたいという提案です。ご質問ございますか。
全委員	…委員一同質問なし…
下田教育長	それでは、承認に入っていきたいと思います。議案第 54 号、令和4年度に使用する中学校教科用図書の採択について、原案の通り決定してよろしいでしょうか。
全委員	…委員一同異議なし…
下田教育長	異議なしと認め、中学校の教科用図書の採択については、原案の通り決定したいと思います。 続いて、議案 55 号から 58 号まで一括ということでお願いします。
堀教育次長	議案第 55 号、豊後大野市立幼稚園設置条例（平成 17 年豊後大野市条例第 109 号）の一部を改正につきましては、第 4 次豊後大野市総合教育計画の市立幼稚園の規模・配置の適正化方針に従い休園が 3 年連続している通山幼稚園を令和 4 年 3 月 31 日付けで廃園することとしたいので、豊後大野市教育委員会事務委任規則第 2 条第 14 号の規定に基づき教育委員会の承認を求めるものです。 続きまして、議案第 56 号、豊後大野市立幼稚園管理規則（平成 17 年豊後大野市教育委員会規則第 16 号）の一部を改正につきましては、豊後大野市立通山幼稚園を令和 4 年 3 月 31 日付けで廃園することに伴い、豊後大野市幼稚園管理規則の一部を改正する必要があるので、豊後大野市教育委員会事務委任規則第 2 条第 6 号の規定に基づき、教育委員会の承認を求めるものであります。 続きまして、議案第 57 号、豊後大野市教育委員会公印規則（平成 17 年豊後大野市教育委員会規則第 6 号）の一部を改正につきましては、豊後大野市立通山幼稚園を令和 4 年 3 月 31 日付けで廃園することに伴い、豊後大野市教育委員会公印規則の一部を改正する必要があるので、豊後大野市教育委員会事務委任規則第 2 条第 6 号の規定に基づき教育委員会の承認を求めるものであります。 続きまして、議案第 58 号、豊後大野市立幼稚園預かり保育実施要綱（平成 27 年豊後大野市教育委員会告示第 3 号）の一部改正につきましては、豊後大野市立通山幼稚園を令和 4 年 3 月 31 日付けで廃園することに伴い、豊後大野市立幼稚園預かり保育実施要綱の一部を改正する必要があるので、豊後大野市教育委員会事務委任規則第 2 条第 6 号の規定に基づき、教育委員会の承認をお願いします。
堀教育次長	（添付資料や別紙「議案第 55 号～58 号関連説明資料」で補足説明）
下田教育長	ご質問がありますか。
羽田野光江委員	この経過を見ると、廃園もやむを得ないかなと思いつつ、地元の方々のちょっと悔しい気持ち、今までの経過を考えますと大変難しい問題だなあと思っております。市の方針もあるのでしょうか、5 つの幼稚園があるのですが、これも近いうちに廃園されてしまうのではないかなあという危惧を抱いています。このまま存続ができるような状況があるのでしょうか。
堀教育次長	通山幼稚園につきましては、昨年の説明会の段階で、地元の出席された方からは、地元のみなさんに通山幼稚園に出願するよう働きかけて行きたいというお

	<p>話もあったのですが、結果的にゼロということになりました。今年の出願状況で、令和4年度休園していた三重幼稚園の出願者数が増えて再開しました。公立幼稚園が必要だという保護者の方も多いため、そういう状況が続けば、公立幼稚園の残る道もあるのかなと思います。別紙資料にもありますが、平成27年より子ども子育ての制度が変わってきて、保育料が無償化になるとか、民間のこども園でも同じような幼児教育が行われるとか、共働きの家庭が増えてきて2号認定で幼稚園ではなくこども園を選択される保護者が増えているという状況もあります。そうしたことの影響を受けて、今後廃園をせざるを得なくなる幼稚園も出てくることも考えられるかなと思います。</p>
羽田野光江委員	<p>地元保育園なり幼稚園なり小学校なりが減ってくるとその地域の活性化がそがれるのですよね。昔の長谷小学校のことを考えた時に、なんとか存続しようとして成功した時もありますが、この通山幼稚園については、人数は結構いながら、どうしてもこども園の方に行ってしまう。保育時間が短いからそこには通わせられないという保護者がいることも理解できますので、地元のご意見と豊後大野市全体のことを考えると、なんといって良いかわからないですが、公立の幼稚園がなくなるというのは考えないといけないという考えも根本にはありまして、なかなか難しい選択だなあと感じております。もう、しょうがないのでしょうか。以前5名以上いて開園していた時も犬飼町以外の方が何名もいたようなので、致し方ないのかなと思いつつ、なんといって良いのかわかりません。</p>
下田教育長	<p>おっしゃりたいこともよくわかります。地域の教育施設というのは、ある意味、地域の活性化の拠点ですよね。だから、幼稚園・小学校・中学校も同じような認識なのだろうと思いますが、園児が集まるか集まらないかが一つの線引きとなっているという現状は否定できません。その判断に立った時の条件が、これから存続するかしないかの要件になるということです。この方向性を出さないと、1人でも2人でも幼児教育の役割を果たすべきではないかというご意見をこの間もいただいてきていたのですが、管理運営上、また幼児教育の本質の問題からして1人2人を預かるだけで幼児教育が成立するのか、ある程度の人数が必要であるという認識からすると、先ほどのルールを踏まえた上で考えていく必要があるのかなということですね。</p>
羽田野光江委員	<p>現状を見ると、昨日私の所に来られた方が子どもを迎えに行かないといけないと言うので、こども園は夕方までみてるのではないのと言うと、こども園もお母さんが家にいる人は半日だけしか見てもらえないということらしいですね。その時に、何でそれなら通山幼稚園に行かないのと申し上げたのですが、やっぱり子どもが多いところにやりたいという考え方があるようで、なかなか難しいのかなと思いました。</p>
下田教育長	<p>法改正が行われて、1号認定、2号認定、3号認定という形で行き先が指定されるものと、1号認定と2号認定、羽田野委員が言われたように保育の必要があるなしによって保育時間が国の法律によって定められていますので、こども園に行っても1号認定で入れれば当然2時までの6時間ということになるわけですよね。今、豊後大野市全体で1号認定が15%位だろうと思います。今年の方はまだ計算していませんけど、だからほとんど2号認定ということですよね。そうするとそこには公立幼稚園の出番はないわけです。出生数の大部分が2号認定ということですね。また、0歳児から預けないといけないので、その延長から行くと、4歳児までこども園で5歳児だけ幼稚園という選択は、保護者としてもやっかいになりますよね。0歳児から継続してみたいという方が親としても出しやすいということが背景にあると思います。</p> <p>私からの質問ですが、通山幼稚園をやめたとしても、犬飼町の幼児教育の充実は図られるという前提に立っていると良いですね。</p>

堀教育次長	こども園、民間の幼稚園もございいますので、受け皿としては犬飼町の地域として存在しているということと、民間の保育園でも幼稚園教育要領との整合性が制度的に図られていますので、その辺は大丈夫かなと考えています。
下田教育長	きちっとした受け皿があるという前提に立たないといけないと思います。その現状については、数字的にも説明ができるようにしておいてください。今の答弁で良く状況がわかりました。羽田野委員が言われたように、これから、通山だけの問題ではないと思います。千歳町、大野町、三重町、今の判断からいくと状況が犬飼町と同じ状況になれば、うちの規則ルールに従って、今回を皮切りに、進めさせていただくということになります。如何でしょうか？江嶋委員、ご意見ございいますか？
江嶋真朋子委員	このままだと、大野町もなくなりますよね。大野町も受け皿があるということでもなくなる方向に行くのでしょうかけど、千歳町のような取り入れ方ができないものかなと思うのですが、保育園側も了承しないといけないんですよね。難しいなと思います。
下田教育長	渡部委員、どうでしょう。
渡部稔委員	難しい問題です。いずれ緒方町もそうなるのかなあとと思います。小学生・中学生も減ってきているので。難しい問題と思います。
下田教育長	矢野委員、どうでしょう。
矢野委員	私は、三重幼稚園が復活したのがうれしいなと思いました。どうなることかと心配していました。去年からコロナの影響で出生数がかなり落ちているらしいですよ。だから、また人数がどうなるのかなあとか、その辺が心配になっているところです。
下田教育長	おとしし学校教育審議会にかけた時に、幼児教育の統計的な資料を作りましたよね。これまでの推移や経緯を含めて。昨年、答申をいただいたので、具体的な入園状況とかについては、表を完成していないですよ。どうでしょう、課長、今年と来年の分の予定も入れて、次回、園児たちの行き先の推移等、現状報告を準備していただけますか。教育委員さんたちに、今後園児たちがどこに向かっており、地域がどう受け止めているのかというところの数値を出していただけますかね。
中城学校教育課長	はい。
下田教育長	特になければ賛否を求めたいと思うのですが。
羽田野光江委員	犬飼町の出生数が平成 27 年に 28 人ということは、令和 2 年か 3 年に幼稚園に入る子どもたちになるのですよね。平成 28 年 11 人、平成 29 年 18 人と、ぐっと減っているということは、これ以上望めないということになりますよね。現実ではわかっていますが、私たちおじいちゃんおばあちゃんの年代とお母さんお父さんの年代では、考え方も違うのかなと受け止めましたので、致し方ないのかなと思います。
下田教育長	それでは、承認を取る前に、地元説明会の内容については、みなさんに紹介しました。地元の方が、この方針に対して気持ちよく賛同しているわけではないということですよ。ですから、今後、地域の活性化に対して行政にご意見があるということは、教育委員さんも受け止めていただきたいと思います。ただ、うちと

	<p>しても学校教育審議会の答申に従って、教育委員会の方針を出しましたので、大変申し訳ないけど、粛々とその現状に従って対応させていただくということで確認をした上で、承認をさせていただきたいと思います。</p> <p>議案第 55 号から議案第 58 号について一括して各委員の賛否を求めたいと思います。原案の通り決定してよろしいでしょうか。</p>
全委員	…委員一同異議なし…
下田教育長	<p>それでは異議なしと認めます。議案第 55 号から議案第 58 号について原案の通り決定いたします。</p> <p>それでは、7 番のその他に移らせていただきます。</p>

7 その他

① コロナウイルス対応について(ワクチン接種について)

下田教育長	その他のコロナ対応についてお願いいたします。
中城学校教育課長	(令和 3 年 7 月豊後大野市教育委員会定例会その他資料で報告)
下田教育長	課長、対象人数で受ける人数を教えてください。
中城学校教育課長	19 日現在で 359 名中 291 名接種予定です。年齢順の番が来てうっている方、基礎疾患があつて先うっている方、住んでいる地域で職域接種がある方などは、予定数に入っていないです。
下田教育長	わかりました。何か、ご質問ありますか。
全委員	…委員一同質問なし…

② 学力向上会議の開催

下田教育長	学力向上会議の開催についてお願いいたします。
中城学校教育課長	(令和 3 年 7 月豊後大野市教育委員会定例会その他資料で報告)
下田教育長	行く予定が決まっていますね。どこにしますか。犬飼町は、羽田野委員。大野町、江嶋委員。緒方町、渡部委員。三重町、矢野委員。よろしいでしょうか。
全委員	…委員一同承諾…

③ 豊後大野市千歳町小中一貫教育校校舎建築基本設計業務委託プロポーザル審査委員会設置規定(内規)及び審査委員について

下田教育長	豊後大野市千歳町小中一貫教育校校舎建築基本設計業務委託プロポーザル審査委員会設置規定(内規)及び審査委員についてお願いいたします。
中城学校教育課長	(令和 3 年 7 月豊後大野市教育委員会定例会その他資料で報告)
下田教育長	プロポーザル審査委員について、教育委員の代表を出してほしいということです。千歳小中の校舎建築で、どんな校舎を作るかということでプロポーザルが入ります。保護者からの選出であるということで江嶋委員か渡部委員、如何でしょうか？

江嶋真朋子委員	わかりました。
下田教育長	1回目が8月20日になっていますが、ご都合は如何ですか？
江嶋真朋子委員	大丈夫です。
下田教育長	それでは、江嶋委員が代表ということで、お願いいたします。
衛藤学校教育課課長補佐	9：30から17：00頃までほぼ1日かかると思います。
下田教育長	第1回目から説明ですか。
堀教育次長	資格審査は、事務局でやります。委員さんへの説明は、個別に行います。
下田教育長	審査委員の2番3番のかたは決まっていますか。
中城学校教育課長	決まっています。
衛藤学校教育課課長補佐	2番は、期成会事務局の佐伯さん。3番は中学校のPTA会長西山さんです。
下田教育長	審査委員の順番はこれで良いのですか。
衛藤学校教育課課長補佐	これまでの慣習で入れてあります。
下田教育長	順番は、もう一度検討してくれませんか。それでは、江嶋委員、よろしくお願 いいたします。

④成人式について

下田教育長	成人式についてお願いいたします。
岡部社会教育課長	(令和3年7月豊後大野市教育委員会定例会その他資料で報告)
下田教育長	ご質問ございますか？
羽田野光江委員	対象者はどのくらいで、出席される方は何人くらいですか。
岡部社会教育課長	330名程度の対象者に対して250何名の参加予定です。
羽田野光江委員	県外の方を除いて、250名参加ですか？
岡部社会教育課長	県外も含めてです。出席者は、市内の方で、今数字を持っていません。出席者の事前確認はしていないので、当日でないとわかりません。
羽田野光江委員	予想も付かないということですね。
下田教育長	例年だったら200人程度です。
羽田野光江委員	成人証書についてですが、家の片付けをした時に子どもの成人証書が出てき

下田教育長	ました。それについては是非とも渡してほしいと思います。
羽田野光江委員	どれぐらいの大きさでした。賞状ではないですね。
岡部社会教育課長	そうです。A4 サイズぐらいの大きさで、確か縦書きだったと思います。
岡部社会教育課長	これは24年の時に廃止になったのですが、その理由が、実行委員会で話し合 って、当時、成人証書を持って帰らない人とか、もって帰ってもきちんと おしておくとかいう状況にないので、いらぬのではないかとということで廃 止になったらしいです。今回は、地元への愛着を持ってもらうために希望す る方へは出してはどうかということになりました。
羽田野光江委員	子どもはどう思っているかわかりませんが、私は、家の子どもはこの年に20 才になったのだなあと思って、ちょっと感慨深く見させてもらったので、
岡部社会教育課長	今回は希望される方に配布しようと思うのですが、令和4年度から民法改正 で成人年齢引き下げになりますので、令和5年1月からの成人式は、「二十歳 を祝う会」となります。成人証書を渡すとなれば、18歳からになるので、こ れも、近隣の自治体と協議をしなければならない状況にあります。
羽田野光江委員	わかりました。
下田教育長	他にご質問ございますか。
全委員	…委員一同質問なし…
下田教育長	通常であれば、みなさんご招待するのですが、来賓なしということで、8月15 日開催いたします。

⑥ 体育大会について

下田教育長	体育大会についてお願いいたします。
岡部社会教育課長	(令和3年7月豊後大野市教育委員会定例会その他資料で報告)
下田教育長	県体についてご質問ありますか。教育委員さんの対応はなかったですね。
岡部社会教育課長	特に有りません。
下田教育長	予定通り。中心会場は日田市。この近辺では、馬術競技があります。お知り おきください。 それでは、その他を終了いたします。

8 連絡調整

① 今後の定例会の日程調整について

下田教育長	それでは、日程調整を事務局お願いします。
堀教育次長	8月定例会につきましては、8月26日木曜日の午前9時から。第5回臨時会を8 月16日月曜日午前9時から。9月定例会を9月28日火曜日午前9時から行いた いと考えます。以上提案致します。
下田教育長	ご都合いかがでしょうか。よろしいですか。

全委員	…全委員、承認…
下田教育長	次回臨時会が8月16日、プロポーザル8月20日、8月定例会が8月26日、9月定例会が9月28日。
岡部社会教育課長	すみません。8月16日の9時からパラリンピックの採火式がありますので、臨時会は10時からにさせていただければ。
下田教育長	そうですね。
堀教育次長	8月16日は午前10時からでお願いします。
下田教育長	臨時会は、16日10時からでお願いします。
羽田野光江委員	採火式はここであるのですか。
岡部社会教育課長	1階であります。火起こしして行います。
下田教育長	それでは、その日程で行っていきたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。
衛藤学校教育課課長補佐	差別をなくす市民の集いについては、黄色いチラシを配っております。3会場で開催されます。コロナの関係で事前に参加者の届け出が必要です。江嶋委員は、どうでしょうか。
江嶋真朋子委員	28日の大野町の会場でお願いします。
衛藤学校教育課課長補佐	わかりました。後の方は、事前にお伺いしておりますので大丈夫です。
下田教育長	参加の方よろしくお願ひいたします。 それでは、以上で連絡事項を終わります。

議案第59号 令和3年度豊後大野市立学校児童生徒の就学援助の認定審査について

下田教育長	続きまして、最後の付議事項に入りますが、これについては非公開・秘密会としたいと思いますが、よろしいでしょうか。
全委員	(「異議なし」の声)
下田教育長	異議なしと認めます。 それでは、教育次長及び学校教育課長のみで審議しますので、他の課長は退席をお願いします。それでは、ここで一時休憩に入ります。 <p style="text-align: right;">(午前11時15分休憩)</p> <p style="text-align: center;">□□□ 一時休憩 □□□</p> <p>～ 社会教育課長・学校給食調理場長・資料館長・担当者退出 ～ ～ 学校教育課担当職員(白石副主任)入室 ～ <p style="text-align: right;">(午前11時25分開議)</p></p>

	<p>(非公開・秘密会)開始</p> <p>※審査時は、教育次長、学校教育課長、学校教育課担当職員のみ臨席した。 ※審議結果は、審査対象者7名のうち、認定3名、不認定2名・保留2名であった。</p> <p>(非公開・秘密会)終了 (午前11時45分休憩)</p> <p>□□□ 一時休憩 □□□</p> <p>～ 学校教育課担当職員(白石副主任)退出 ～</p>
--	---

9 閉会

下田教育長	<p>ありがとうございました。それでは、本日の日程全て終了致しました。以上をもちまして、令和3年7月定例会を閉会いたします。おつかれ様でした。</p> <p>(午前11時45分閉会)</p>
-------	---